

国立ハンセン病療養所 医師募集について  
よくあるご質問

Q 何歳まで勤めることができますか。

A 国家公務員の医師の定年は65歳です。  
※例外的に68歳まで勤務することも可能。

Q 給与はどのくらいですか。

A 医師の年収（見込み）は約1,000～1,800万円です。  
※勤務地、手当の支給状況によって変動があります。

Q 育児・介護をしながら勤務することは可能ですか。

A 国家公務員として様々な両立支援制度を利用することができます（産前・産後休暇、育児休業、子の看護休暇、介護休暇、早出・遅出勤務等）。また、職員が利用できる園内保育所のある施設もあります。

Q 宿舎はありますか。

A 各施設の宿舎に入居できます。（無料）

Q どのような福利厚生がありますか。

A 厚生労働省第二共済組合に加入することとなり、組合員として各種の給付を受けることができます（出産時、災害時等）。その他、組合員とその家族の方々のための、様々な制度・事業があります（宿泊施設利用割引、引越割引等）。

Q どのような研修がありますか。

A フィリピン共和国においてハンセン病療養所従事者海外研修を実施しています。

Q 入所者の診療は、園内の医師ですべて行うのでしょうか。

A ご専門外の医療が必要な場合は、外部の医師に来園してもらうことや提携先の医療機関への入院などの対応をとることとなります。

Q 園の管理職になることはありますか。

A 実績等に応じて、将来的には副園長、園長への昇任も十分あり得ます。

厚生労働省 医政局医療経営支援課  
国立ハンセン病療養所管理室  
〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2  
tel 03-5253-1111（内線 2616, 2617）

# 国立ハンセン病療養所 医師募集

Guide Book

いま、ここにしかない  
医療を支える







## 高度な技術ではなく 心を磨ける場所

### profile

山本 典良 やまもと・のりよし  
1963年岡山県生まれ  
岡山大学医学部、同大学院医学研究科博士課程卒業  
医学博士  
外科専門医、日本外科学会指導医、  
(臨床研修指導者養成課程講習会修了、プログラム責任者養成講習会修了、JATEC コース修了)



穏やかな瀬戸内の海に臨む長島愛生園。この施設の園長である山本医師は、「ここに来て後悔することはない」と話してくれました。その静かな語り口からにじみ出る強い想いをお届けします。

### この選択肢とは何度も巡り会えない

1992年に呉共済病院の胸部心臓血管外科に勤めてから、この愛生園に来るまで、12カ所ほどの医療機関で勤務してきました。

2014年のある日、以前勤務していた国立病院岡山医療センターでの直属の上司であった藤田邦雄先生(当時岡山医療センター心臓血管外科医長)から、長島愛生園に来ないかと声をかけていただきました。藤田先生は愛生園の前園長にあたります。

外科医師の多くは60歳を過ぎたあたりでメスを置くのが普通です。

心臓血管外科医の場合は、それがもう少し早くて55歳くらいでしょうか。私はそのとき、まだ51歳になるうとしていた頃でした。正直、大いに迷いました。2週間、思い悩みました。

そのときに考えたのは、愛生園に「行かない」と決めたら、



もう二度とこの施設と関わり合うことはないだろう、ということでした。つまり、何度も繰り返し悩むことのできる選択肢ではない、ということです。

岡山赤十字病院玉野分院で内科副部長を経験し、外科以外の診療に携わった経験が後押ししたのかもしれませんが、ずっと国立の学校で学んできたので、国に恩返しをしたいと思う気持ちもありました。愛生園の副園長職を選んだのは、これだという大きな理由ではなく、いくつもの理由が重なった結果だったのだと、今は思っています。

### 打算のない「医療の原点」がここにはある

国立ハンセン病療養所は、急性期の医療施設ではありません。忙しさが、働きがいや自分のキャリア構築につながるような感じはしないかもしれません。

ただ、考え方によって違うかとは思いますが、私自身はこの施設には「医療の原点」があるのではないかと感じています。ここには、困っている人がいて、その人たちのためだけにつくら

れた施設です。病院のためではなく、何の打算も挟まず、純粹に入所者のための医療ができる。そういうスタンスで医療に携わることのできる機会は、あまりないのではないかと思います。



### 自分の勉強や研究の時間が持てる勤務環境

一方で、すべての病状に対して初診を行い、必要であれば専門機関を紹介することもあるので、総合家庭医という側面もあります。一般の患者であれば、病院が気に入らなければ他所を受診すればいいのですが、この入所者にはなかなかそういう選択肢がないのも事実です。であれば、私たちが、きちんと勉強しておかなくてはなりません。

比較的時間をとることができる職場なので、自分の勉強や研究に充てる時間を持つことができます。週に1回の研修日設定も可能なので、その日を岡山医療センターや大学病院での勤務にあてることもできます。急性期医療の現場から遠のかずにいられるのも、愛生園の特徴でしょう。



### 医師が人間の心を磨くための場所と時間

外科医がメスを置いた後は、ふたつの道があると思います。ひとつは病院の管理者となる道。もうひとつは後進の育成に携わるといふ道です。私は、その真ん中の道を選んだといえるかもしれません。愛生園の管理者として、その責任を全うしようと思っていますし、一緒に働く医師やスタッフが成長するためなら、どんな協力も惜しみません。これから愛生園で働く人にとって、ここがよい施設となるように、運営していこうと思っています。ただ、それは私の都合です。「国立ハンセン病療養所で働く」という選択肢が考えられるのであれば、その人の都合で選ぶべきだと思います。

若い人なら、長い医師生活の中の一時期を愛生園で過ごす、ということになっていいでしょう。ただ、この施設に来て後悔をする医師はいないと確信しています。こういう施設の存在は、外から得られる「知識」よりも、中に入って働くことで得られる「知見」に価値があります。

勤務することで、その人の人間性は広がるはずですが、その経験は、種のように残るでしょう。ここは、医師としての高度な技術を磨く場所ではないかもしれませんが、人間の、そして心を磨く、そういう施設なのだと思います。毎年およそ8,000人ほどの医師が誕生しています。国立ハンセン病療養所で必要としている人員は、その0.1%で

す。このパンフレットを手にとったことで、医師として人生のひとつの選択肢が増えてくれたらいいな、私はそう考えています。



### MY LIFE STYLE

- 8:30 始業。  
幹部ミーティング。看護部長、事務部長と。  
火曜日は回診、病棟やセンターで診療。  
金曜日は外来診療。
- 12:00 昼食。  
弁当持参、園長室で摂る。
- 13:00 毎日のように委員会(感染対策委員会、薬剤委員会など)、園の行事に出席。入所者とレクリエーション、入所者のための慰問団体への立会(慰問演芸の鑑賞)。看護学校、見学者等への説明や講義。園内巡視(散策)。
- 19:00 帰宅。  
自宅まで車で45分。交通渋滞を避け午後7時以降に退園。将来的には園長官舎に住むことも考えている。



### 休日の過ごし方

自宅の掃除を一手に引き受けている山本医師。2匹の犬の世話に追われ、週末は終わるそうです。



特別な勉強をしておく必要はないと思います。ただ、何かしらの「個人的な感想」を胸のうちに持って来てくれたら、それでいいのではないのでしょうか。





## 正しい選択を 後押ししてくれる職場環境

### profile

肥田 綾 ひだ・あや  
愛媛県生まれ  
川崎医科大学卒業  
医学博士（岡山大学）  
日本内科学会認定医



同じ島内にある長島愛生園から車で10分ほどの邑久光明園。副園長の肥田医師が教えてくれたのは、女性ならではの「人生の変化と決断」を、職場の環境が応援してくれるということでした。

### 医師にとっての大きな決断

国立ハンセン病療養所で働くことを決める。それは、医師にとって、大きな決断となるでしょう。ただ、そのことだけに焦点を当てて考えるのは、少し違うかもしれません。

というのも、私自身、いまだいろいろと思ひ悩み、選択し続けている最中だからです。

私は1998年に川崎医科大学を卒業しました。同年、岡山大学に入局し、

その後、研修期間を経て結婚をしました。ちょうどその頃、医局人事担当者より、光明園の仕事が頼まれました。

この施設には研究中に短期間、勤務していたことがあったので、仕事の意義についての疑問はありませんでした。また、結婚して新しい環境になったこともあり、勤務時間が読める完全当直医制度ということも、勤務することを決める一つのポイントになりました。



### より良い人生の選択ができる環境があります

その後、そのまま勤務し続けてきたかという、実は違います。2007年から2009年までは、デンマーク留学をすることになった夫に伴って私も休職し、一緒に留学をしました。帰国後、復職してからは2013年に出産をし、1年間の育児休業をとりました。副園長職を拝任したのは、2015年4月のことです。こう並べてみると、ずいぶんと好きにさせてもらっているように思えます。ただ、補足をさせてもらおうと、留学の手はずを整えてくださったのは当時の園長でした。妊娠中、体調を崩したときも「無理なく勤務できるように」と力を貸してくださいました。副園長の話をもらったときも、最初は無理だと断り続けていたのですが、スタッフや他の医師たちが「あなたならできる」と後押ししてくれました。

人生に必要な判断を下そうとしたその時々、邑久光明園という職場が大いに助けになってくれた、ということです。

どんな選択でも、人は必ず悩むと思います。大きな選択であればあるほど、真剣であればあるほど、悩むのではないのでしょうか。でも、私は職場環境に恵まれたお陰で、より良い選択ができたのではないかと感じています。



### レベルの高い医療を支えてくれるスタッフたち

人事異動のないスタッフのほとんどは、10年以上勤めている人たちです。長く勤めている人たちの多い職場に、途中から入るのは、勇気のいることかもしれません。でも、スタッフたちの力強いサポートを受ければ、そんなことは杞憂だったと思えるはずですよ。

ここでの診療は情報がとても大事です。入所者の情報は、普段から身内のように接している、看護師や介護士が提供してくれます。

日常生活の様子から症状まで、細かく把握できることは、迅速な診断につながります。そういうスタッフたちに助けてもらっているな、という実感があります。

ですから、日頃からスタッフとコミュニケーションを取ることができれば、高いレベルの医療が行える、ということかもしれません。



また、ここは入所者にとって、生活の場でもあります。なので、カラオケ大会が大小合わせて年に5~6回あったりと、行事も多く催されます。そういう行事にも積極的に参加してもらいたいと思います。ちなみに、私と青木美憲園長のデュエットは、定番となっています（笑）。

### 時間に追われながらも充実した日々

邑久光明園は、女性にとって働きやすい職場だと思います。唯一、難点をあげると、通勤が少し大変なくらいでしょうか。出産や育児に対しても、スタッフの方々はとても深い理解を示してくれます。

同僚の男性医師には、休みの日に岡山大学の後輩に合気道の指導をしている方がいらっしゃいます。上手に趣味を取り入れ、人生の充実を図っているようです。

仕事は忙しくないのか、と問われれば、実際はそんなことはありません、とお答えします。毎日、医師としてすべき仕事はたくさんあります。私自身も時間に追われる毎日です。ただ、それは張り合いのある忙しさです。3歳になったばかりの息子は、よくはわかっていないと思うのですが、「ママ

かっこいい！ ぼくもお医者さんになりたい」と言っています。私の毎日の満足感が伝わっているのかもしれない。素直に嬉しく感じています。



### MY LIFE STYLE

- 8:30 始業。  
幹部ミーティング。（園長、看護部長と。）
- 9:00 火、金曜日の午前中は外来診療。
- 12:00 昼食。  
園内外のメールのチェックをしながら。月に1度は、薬剤説明会を兼ねたランチミーティング。
- 13:00 病棟、センターの回診と診療。研修、委員会や会議。ICT委員会や医療安全管理会議など。その他、職員健診や人事評価など診療以外の仕事も。合間に急患対応も行う。
- 16:15 退所。  
車で約1時間。通勤時間は、唯一のひとりの時間。一日の反省や明日の予定の確認、夕食の献立など考える。

### 休日の過ごし方

土曜日は子供のサッカーに付き添って朝から出かけるという肥田医師。疲れるけれど、子供とはなるべく一緒に外で過ごしたいそうです。



女性医師は大歓迎です！働く女性にとって、人生は選択の連続です。その時々で自分にとって正しい選択ができれば、人生に後悔は生まれません。





## 生きていく場所としての 奄美大島

### profile

馬場 まゆみ ばば・まゆみ  
長野県生まれ  
浜松医科大学医学部卒業  
医学博士  
皮膚科専門医、フットケア指導士、  
摂食嚥下リハビリテーション学会認定士



南国奄美大島にあり、市街地からほど近い場所に建つ奄美和光園。地元とも密接な関係を築き続けている、文字どおりあたたかい施設で働く馬場医師は、生まれ育った場所から遠く離れたこの地を、人生を過ごす場所と決めました。

### 冬服を一度も出さずに過ごす暮らし

長野県で生まれた私は、隣県である静岡の浜松医大を卒業し、関連病院での研修医を経て、結婚をしました。今は奄美大島の和光園で勤務をしています。

ずいぶん遠くまで来たな、とは思いますが。引越してから5年、冬服を一度も出さずに過ごす暮らしにも慣れてきました。

私が奄美和光園で仕事をするようになった経緯は、もしかしたら少し変わっているかもしれませんが、こういう選び方もあるんだ、と少しでも参考にいただければ嬉しく思います。



### 「南の地」への移住の夢と奄美和光園との出会い

医大生時代、皮膚科という専門を決めた頃から少しずつ「患者さんに近いところで働きたい」と思うようになりました。また、最終的には南の方に移住したいとも思っていました。

結婚前の今の夫と、夏休みのたびにあちこちの「南の地」に旅行に行つては、住むところを探していたのです。ある年、奄美大島に遊びに来たとき、ここの風土や料理に接して、馴染めそうだと直感しました。それから4回、5回と遊びに来るたび、移住したいという気持ちが固まってきました。



この間に結婚したのですが、夫は柔道整復師と鍼灸師の勉強をしていて、移住した土地で開業をするというプランを持っており、それも移住が現実的なものになる要因の一つだったともいえます。

2010年、お世話になっていた保険病院の先生に奄美大島で医師の仕事があるかと相談したところ、奄美和光園で募集をしていると教えていただきました。すぐに問い合わせ、9月の旅行の際に園長と面談することになりました。

その日のうちに「すぐに来られる？」と言われましたが、さすがにそうはいかず、翌年の4月から勤務を始めました。

### 治療だけでなく、生きていくことのための医療を

私はこのように、生活する場所を決めてから職場を決めました。生き方とその場所は、密接に繋がっていると思います。

同じように、とは言えませんが、入所者の方にとってもこの施設は生活の場であり、後遺症などの治療を受ける場でもあります。ですから、効率的な治療よりも、その人が「どういう生活がしたいのか」が重要だと強く感じています。

病院では、治療して笑顔で玄関から出て行くことが目標です。でも、この施設の目標は、生きていくことであり、日常そのものです。効率的な治療ができないことにもどかしさを感じる人もいるかもしれませんが、しかし、一つひとつ解決しながら、自分なりの医療を見つけることは、大いに意義があると思います。

治療についての理解を深めるため、年に一度は、学会発表することを自分に課しています。また、その時々に必要な勉強を怠らないようにし、その理解度を図るため、試験を受けるようにしています。ここに来てから、フットケア学会と摂食嚥下リハビリ学会の認定士の資格を取得するなど、医療技術の向上にも努めています。



### チーム医療を大切にしたい診療を目指す方へ

遠く離れた場所で新たな人生を過ごすという決断は、簡単なものではありませんが、最後に、この施設の仕事に大切なことをお伝えしておきたいと思っています。それは、「チーム医療を大事にすること」です。

チームでは、それぞれに高い専門性が求められます。しかし、リーダーたる医師が治療という専門性だけを追い求めてしまうと、うまくいきません。入所者の背景、倫理観、宗教観を熟知しているのはスタッフです。入所者の「生きていくという目標」に寄り添うためには、スタッフの意見を尊重すること。それが求められるリーダーの資質だと思います。

また、奄美和光園では皮膚科に限り地元の方の診察もしていて、地元の重要な医療資源という側面もあります。生活

の場として、奄美大島という土地と切っても切れない施設だといえます。

生きていく場所は、自分で決めることができる。そしてそこで送る日々は充実したものになる、私はそう思っています。



### MY LIFE STYLE

- 8:30 始業。  
治療棟、病棟などで診療・処方にあたる。  
全入所者の体調変化や治療内容の把握。  
主治医として担当入所者の全身管理。  
皮膚科医として皮膚トラブルに対応。  
NST委員長として栄養状態や嚥下機能の把握。
- 12:00 昼食。  
午後の診療の準備。  
休憩時間が十分とれず、スタッフに心配されることもしばしば。
- 13:00 月、火、金曜日は外来診療。  
1日平均40人。  
水・木曜日は、外来の予約処置、検査、手術。  
入所者の診療、会議。
- 19:00 帰宅。  
外来診療のあった日は、カルテ整理などで、帰宅時間が20時を過ぎることも。

### 休日の過ごし方

土日祝日も数時間は出勤し、食事やレクリエーションの場を観察して、情報収集。それ以外の時間は、奄美大島ならではの自然に「遊んでもらう」休日。



所内の催し物は盛んですし、啓発活動の一環として、地元イベントのマラソン大会と舟漕ぎ大会には欠かさず出ています。夏になると真っ黒になってしまうのが悩みです。







## 入所者とともに施設を運営していくということ

### profile

坂本 浩之助 さかもと・ひろのすけ  
 1960年埼玉県生まれ  
 富山医科薬科大学医学部医学科卒業  
 医学博士（群馬大学）  
 群馬大学医学部客員教授  
 臨床研修指導医  
 日本医師会認定産業医

草津温泉からほど近い山間にある栗生楽泉園に、新任の園長として赴任してきた坂本医師。医療教育に携わることを感じた、地域貢献と人間関係の重要性を実践しながら、日々を過ごしています。

### 先輩の声かけから社会貢献の一つとしての決断

私は2015年に、園長としてここ栗生楽泉園に着任しました。いままでと違った、新しい環境で働く「新人」の立場と、施設運営という「園長」の立場、その両方からお話ができればと思います。

富山医科薬科大学（現・富山大学）医学部を卒業した後、群馬大学病院で第二内科（現・臓器病態内科学）に入局し、高血圧や心臓病などを専門としてきました。群馬大学医学部附属病院総合診療部、高崎健康福祉大学看護学部の教授などを経て、群馬大学大学院医学教育センターの副センター長・准教授として働いてきました。



園長就任の直接のきっかけは、前園長の定年に伴って後任を探していると、先輩から声をかけていただいたことです。また、看護学部の学生たちと何度も見学に来ていたので、思うところもありました。ご縁があるなら、社

会貢献の一つとして引き受けよう、そう思い至りました。

### 社会性や地域性と関わり、貢献できる仕事

私は後年、医学教育に携わってきました。学生たちに伝えなくてはならないことを整理し言語化する中で、「社会貢献・地域貢献」の重要性を強く感じるようになりました。大学病院の医師に求められていることは、診療と研究、そして教育です。近年では社会貢献・地域貢献が加わり、4本の柱となっていると思います。

県域での活動が基礎となる国立大学医局の医師だからこそ、仕事をしていくうえで、社会性や地域性を無視できません。もう一步踏み込んで言うと「社会に貢献できないのは少し恥ずかしいことだな」と感じていたのです。

自宅のある埼玉県の深谷から草津まで車で通勤すると、片道2時間半ほどかかります。なので、現在は月曜日の朝に来所して、平日は官舎に宿泊しています。

金曜日は群馬大学病院で医学生の実習指導や、医師の人材確保のため指導医らと情報交換をしています。

また、全国の療養所の園長が集まる会議などが定期的に行われるので、月に数度は必ず出張をします。



### 職員と入所者が車の両輪となって運営する施設です

医学教育に携わっている中で、学生たちに口を酸っぱく指導していたことの一つに、「医師と患者の良好な関係構築が重要だ」ということがあります。ここでは患者といわず、入所者と呼びますが、関係構築の重要性は同じです。ですから、自分でもそれを実践しようと心に決めていました。

園長であり新人である私ですから、まず着任してすぐに看護部長とスタッフと一緒に全員の居室を訪問しました。これは看護部長の発案でした。



みなさんとても暖かく迎えてくださり、「園長が挨拶に来たのは初めてだよ」と喜んでくれました。誕生月には手書きのバースデーカードを渡したりもしています。

入所者の皆さんは、若い時期に筆舌に尽くせないご苦労をなさってきた方たちです。これまでの長い歴史の中で、職員たちと必ずしも円満ではなかった時期もありました。だからこそ対立の構図を描かず、職員と入所者が車の両輪となって「施設を運営していく」ことが必要だと考えています。そう、入所者も施設を形作っているのだということを、忘れてはいけません。

療養する側も働く側も、施設の存在意義を感じてもらいたい。そう思って仕事をしています。

### 閉じていく施設である一方、重要な教育資源の場所

先進国ではハンセン病は過去の病気であり、教科書には文字が載るだけとなっています。そういう意味では、実際の症状・後遺症に接し、ハンセン病に携わること、そして回復者の声を実際に聞けるということは、医師として大きな財産になると思います。開発途上国の医療を志している人であれば、東南アジアなどでは、まだまだハンセン病は現在の病気ですから、その価値はいうまでもありません。患者の「気持ち」の理解は、診療する上で必要不可欠なことなのです。ここで、1人の入所者にたっぷり時間をかけて診察することが、医療面接のスキル向上につながることでしょう。国立ハンセン病療養所とは、教育、研究、啓発、ボランティア

アなど、諸々の活動の前線でもあります。これから活躍してくれるであろう、若い人材の教育資源としても重要な場所なのだを確信しています。



### MY LIFE STYLE

- 8:30 始業。幹部ミーティング。（副園長、看護部長、事務部長と。）
- 9:00 園内の日々の出来事について情報共有し、対応策を検討。事務室で決裁書類のチェック。水曜日の午前は外来診療（内科・循環器科）。火曜日と木曜日の午前は園長回診。
- 12:00 昼食。デリバリーの日替わり弁当など。園長室でテレビを見ながらくつろぐことも。
- 13:00 会議。特に火、木曜日に多い。園内巡視、入所者の居室訪問、訪問者、職員との面談、書類作成、読書など。
- 18:00以降 帰宅。退所時間は不規則。平日は官舎へ。週末は退所後に深谷の自宅へ。

### 休日の過ごし方

お城が好きで、鉄道も好きな坂本医師。温泉巡りも含め、これからもっと活動的に過ごしたいとのこと。



自然環境に恵まれ、施設内には草津の源泉から引いた温泉もあります。ウィンタースポーツを満喫している職員もたくさんいますよ。





# 国立ハンセン病療養所一覽

- 1 国立療養所 松丘保養園  
〒038-0003 青森県青森市大字石江字平山 19  
tel 017-788-0145 HP [www.nhds.go.jp/~matuoka/](http://www.nhds.go.jp/~matuoka/)

---

- 2 国立療養所 東北新生園  
〒989-4692 宮城県登米市迫町新田字上葉ノ木沢 1  
tel 0228-38-2121 HP [www.nhds.go.jp/~sinseien/](http://www.nhds.go.jp/~sinseien/)

---

- 3 国立療養所 栗生楽泉園  
〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町大字草津乙 647  
tel 0279-88-3030 HP [www.nhds.go.jp/~kuriu/](http://www.nhds.go.jp/~kuriu/)

---

- 4 国立療養所 多磨全生園  
〒189-8550 東京都東村山市青葉町 4-1-1  
tel 042-395-1101 HP [www.nhds.go.jp/~zenshoen/](http://www.nhds.go.jp/~zenshoen/)

---

- 5 国立 駿河療養所  
〒412-8512 静岡県御殿場市神山 1915  
tel 0550-87-1711 HP [www.nhds.go.jp/~suruga2/](http://www.nhds.go.jp/~suruga2/)

---

- 6 国立療養所 長島愛生園  
〒701-4592 岡山県瀬戸内市邑久町虫明 6539  
tel 0869-25-0321 HP [www.aiseien.go.jp/](http://www.aiseien.go.jp/)

---

- 7 国立療養所 邑久光明園  
〒701-4593 岡山県瀬戸内市邑久町虫明 6253  
tel 0869-25-0011 HP [www.nhds.go.jp/~komyo/](http://www.nhds.go.jp/~komyo/)

---

- 8 国立療養所 大島青松園  
〒761-0198 香川県高松市庵治町 6034-1  
tel 087-871-3131 HP [www.nhds.go.jp/~osima/](http://www.nhds.go.jp/~osima/)

---

- 9 国立療養所 菊池恵楓園  
〒861-1113 熊本県合志市栄 3796  
tel 096-248-1131 HP [www.nhds.go.jp/~keifuen/](http://www.nhds.go.jp/~keifuen/)

---

- 10 国立療養所 星塚敬愛園  
〒893-8502 鹿児島県鹿屋市星塚町 4204  
tel 0994-49-2500 HP [www.nhds.go.jp/~keiaien/](http://www.nhds.go.jp/~keiaien/)

---

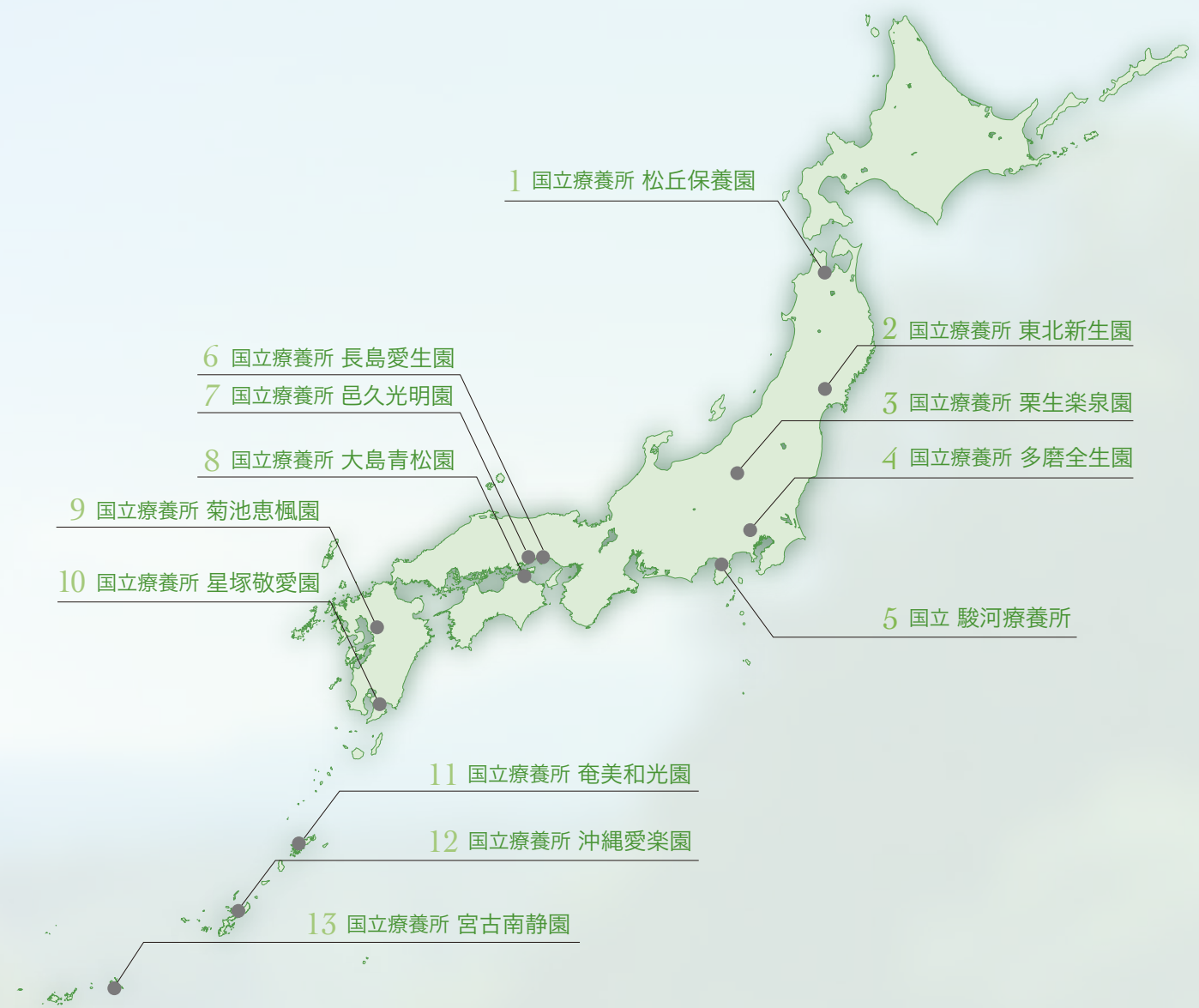
- 11 国立療養所 奄美和光園  
〒894-0007 鹿児島県奄美市名瀬和光町 1700  
tel 0997-52-6311 HP [www.nhds.go.jp/~amami/](http://www.nhds.go.jp/~amami/)

---

- 12 国立療養所 沖縄愛楽園  
〒905-1635 沖縄県名護市字済井出 1192  
tel 0980-52-8331 HP [www.nhds.go.jp/~airakuen/](http://www.nhds.go.jp/~airakuen/)

---

- 13 国立療養所 宮古南静園  
〒906-0003 沖縄県宮古市平良字島尻 888  
tel 0980-72-5321 HP [www.nanseien.com/](http://www.nanseien.com/)



## 国立ハンセン病療養所の現状

国立ハンセン病療養所の入所者の方々は、ほとんどがハンセン病そのものは治癒しているものの、視覚障害や肢体不自由等の後遺障害を有しており、その多くが障害程度二級以上の重度障害であることや、高齢化に伴う生活習慣病などの合併症を有する等の特徴があります。さらに、長期にわたる療養所生活を送っていることなど、歴史的・社会的な特殊性を有しています。

国立ハンセン病療養所で提供される医療のほとんどが入所者の方々に対して行われていますが、近年、地域開放の観点から、地域住民の方々に対する外来を設けている施設もあります。また、施設によっては、最新の医療機器

を整備しているところもあり、他の医療機関との連携も望まれています。さらに、療養所内におけるプライマリーケアやリハビリテーション機能の充実を図っていますが、療養所内で対応できない専門的な医療を行う必要がある場合には、療養所外の医療機関と連携して行う委託治療を行うなど医療の充実に努めています。

療養所はプライマリーケアが主体で勤務は概ね規則的となっており、研究などの時間をとりやすい特徴があります。また、現在臨床から離れており、現場への復帰を希望される医師にも向いています。



# 国立療養所 松丘保養園

青森県

こくりつりょうようじょ まつおかほようえん



## 施設概要

開所年月日	明治 42 年 4 月 1 日
敷地面積	237,966 m <sup>2</sup>
所在地	青森県青森市大字石江字平山 19
電話番号	017-788-0145
診療科目	内科、外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科



## 地域に開かれた 医療福祉施設を目指して

### 国立療養所 松丘保養園 園長 川西 健登

1979年 京都大学医学部附属病院 老年科 勤務  
 1988年 京都大学医学部附属病院神経内科 勤務  
 1996年 関西電力病院 内科・神経内科 勤務  
 2011年 国立療養所色久光明園 内科 勤務  
 2013年 国立療養所松丘保養園 園長就任

明治 42 年に東北 6 県及び北海道の連合立として北部保養院の名称で設立し、昭和 16 年に国立に移管され、国立療養所松丘保養園と改称し、この間 107 年に渡ってハンセン病医療を担ってきました。

当園は青森市西部の市街地の中にあり、近隣の小中学校や地域の町内会など地元住民との交流も活発です。また、入所者の遺志を継いで創立以来亡くなられた入所者を記念して 1600 本の苗木を植える「松丘の森プロジェクト」が地域住民等の協力により進行しています。新幹線の新青森駅から 1 km 青森空港から車で 20 分の至便の地にあり、東に八甲田山、北に陸奥湾を望み、三内丸山遺跡もほど近く豊かな自然に恵まれています。入所者一人一人が歩んできた道のりと生命の尊さを深く認識し、地域の人々と共に歩む、豊かでこころあらかな療養環境に勤めております。



松丘保養園の魅力は何といってもハンセン病から回復した入所者の存在です。現在ここに暮らしている入所者の方々は、かつてハンセン病を理由に隔離収容され治療により治癒した後も「らい予防法」の下、様々の要因で社会復帰できず園に留まり、今日まで平均 60 年を超える歳月を過ごした方々です。出身は北東北 3 県と北海道を中心に 11 都道府県に及び、それぞれ筆舌に尽くしがたい経験をお持ちです。日常的な交流の中で医療者としてより以前に人間として人生の大先輩である彼らから学べることは得難い機会です。

医学的には末梢神経障害、視覚障害などハンセン病後遺症による機能障害に加えて加齢による全身的合併症を持つ高齢の患者さんに対する総合内科的、全人的アプローチを心がけています。幸い弘前大学医学部各科から医師派遣によるサポートと、入所者数を優に超える看護師・介護員スタッフによる手厚いケアが可能な体制があります。昨年導入を始めたユマニチュードの技法によりケアの質も変わりつつあります。既に運用されている保険診療病床を活用し、入所者だけでなく地域の高齢者にも開かれた医療福祉施設を目指している松丘保養園と一緒に動きませんか。

# 国立療養所 東北新生園

宮城県

こくりつりょうようじょ とうほくしんせいえん



## 施設概要

開所年月日	昭和 14 年 10 月 27 日
敷地面積	351,291 m <sup>2</sup>
所在地	宮城県登米市迫町新田字上葉ノ木沢 1 番地
電話番号	0228-38-2121
診療科目	内科、外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科



## 入所者の人権を尊重し、 安全・安心な医療を提供します。

### 国立療養所 東北新生園 園長 横田 隆

1985年 京都府立医科大学第一外科学教室勤務  
 1993年 東北大学第一外科学教室勤務  
 1997年 国立仙台病院外科勤務 (2001年～外科医長)  
 2004年 国立療養所東北新生園副園長就任 (2006年～園長就任)

当園は、昭和 14 年に宮城県北部の地に開設されました。近くには白鳥の飛来で有名な「伊豆沼」、西北には「秀峰栗駒山」を望み、約 35 万平方メートルの敷地は風光明媚で閑静な場所です。ハンセン病の基本治療である化学療法のために「基本科」を設置し、全身症状を観察しながら各種合併症治療のため、内科・外科・皮膚科等の 6 診療科を設置しています。一般軽症者寮の入所者には内科と外科の診察を行い、不自由者棟には医師が訪問し、内科・外科の診察を行っています。



入所者は故郷を離れて、ハンセン病後遺症および高齢化に伴う各種合併症に対して長期療養生活を送っており、当園は療養の場であるとともに、生活の場ともなっています。毎年、ゲートボール大会、花火大会を開催するなど、積極的に地域交流を図っています。私が、東北新生園の勤務を薦められたのは、国立病院の外科に勤めていた頃で、消化器外科を中心とした、救急医療にも携わっていました。仕事内容は、入所者の外科処置が中心で、感染巣の除去、掻爬、ドレナージなど、外科総論の対応のため、すぐに慣れることが出来ました。入所者ともすぐに親しくなり、心を開くという過去の事も話してもらい、人生の師のように思える入所者も何人も出来ました。これはこれまでの医師生活の中で大きな財産と考えています。勤務は時間的に余裕があり、研究専門の時期に当園に勤務して、論文を書いたり、学会発表の準備をする医師も多くいます。皇室との関わりも多く、宮家の冠を戴いたゲートボール大会を主催していて、皇室の方に参加頂くこともあり、他の病院では味わえない魅力に満ちています。



# 国立療養所 栗生楽泉園

群馬県

こくりつりょうようじょ くりうらくせんえん



## 施設概要

開所年月日	昭和 7 年 11 月 16 日
敷地面積	733,969 m <sup>2</sup>
所在地	群馬県吾妻郡草津町大字草津乙 647
電話番号	0279-88-3030
診療科目	内科、外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科

当園のある群馬県の草津温泉は、古くから万病に効果のある薬湯として全国に名高く、全盛期の街道筋の賑わいは、また格別のものがあつたと語り伝えられています。

ハンセン病を病む湯治客も相次いで集まり、「湯之澤」と称するハンセン病者の集落が形成されていたため、ハンセン病予防上放置できないと、昭和 5 年に全国 2 番目の国立療養所として当園の設置が決定されました。

開園当初 115 人だった収容定数は、湯之澤からの移転希望者を 10 年間にわたり徐々に受け入れるとともに増え続け、昭和 17 年 12 月、当初の目的であった湯之澤のハンセン病者の移転業務を完了しました。

その結果、入所者数は昭和 19 年には 1,335 人となりましたが、新規発生患者の減少、社会復帰及び高齢化等により年々入所者数は減少しております。



芳ヶ平温泉



草津温泉



## 国立療養所栗生楽泉園について

国立療養所 栗生楽泉園 園長 坂本 浩之助

1986 年 群馬大学医学部附属病院第二内科 勤務  
 2005 年 高崎健康福祉大学教授 勤務  
 2010 年 博仁会第一病院健診教育担当部長 勤務  
 2011 年 群馬大学医学教育センター・医療人能力開発センター副センター長 勤務  
 2015 年 国立療養所栗生楽泉園長 就任

当園では高齢化の進み入所者が最期までその人らしく生きられるように、入所者一人ひとりの意向を尊重した生活支援体制を構築するための多職種チーム「支援の会」を中心に全職員が一丸となって入所者の療養生活を支えています。

診療は時間に追われることなく、じっくりと入所者一人ひとりと向き合うことができますし、年次休暇も取得できますので、ワークライフバランスを重視する医師にも最適の職場です。園内には草津温泉から直接お湯を引いた源泉掛け流し風呂があり、24 時間いつでも入浴できます。夏には草津音楽の森でクラシックコンサートを、冬には草津国際スキー場でスキーやスノーボードを楽しめます。大河ドラマ「真田丸」に登場する上田城、岩櫃城、沼田城などの歴史観光スポットも近場にあります。

また、当園では地元住民と入所者との交流を促進するための園内行事を開催するとともに、ハンセン病問題について理解を深めていただくため、当園の歴史資料館ともいべき社会交流館の見学や、国立ハンセン病資料館の別館にあたる「重監房資料館」の見学も受け付けております。

あなたも魅力あふれる当園で私たちと一緒に働いてみませんか。

# 国立療養所 多磨全生園

東京都

こくりつりょうようじょ たまぜんしょうえん



## 施設概要

開所年月日	明治 42 年 9 月 28 日
敷地面積	358,116 m <sup>2</sup>
所在地	東京都東村山市 青葉町 4 丁目 1-1
電話番号	042-395-1101
診療科目	内科、外科、整形外科、形成外科、精神科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、皮膚科、歯科

当園は、明治 42 年 9 月 28 日に第一区府県立全生(ぜんせい)病院として発足したハンセン病の療養施設です。昭和 16 年に厚生省に移管され、国立療養所多磨全生園となりました。

当園は、東村山市の東北端にあり、清瀬市の西端に隣接し、新宿の西方、所沢市の東南方に位置しており、周辺は、武蔵野の雑木林の面影を残した緑地の多い静かな自然環境です。当園の理念は、入所者一人ひとりが心の安らぎを得て療養できる環境を提供し、生きていることの充実感を満たせるように医療・生活の充実をはかることです。

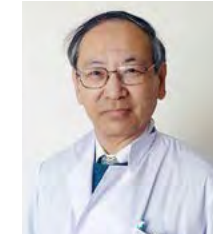
当園の医療については、ハンセン病や後遺症の治療だけではなく、高齢化および合併症に対応するため臨床各科を備えた総合医療により、入所者の健康を支えています。さらに、医療連携により専門的な医療に対応しています。



園内の桜



園内道



## 国立療養所多磨全生園について

国立療養所 多磨全生園 園長 朝戸 裕

1983 年 国立埼玉病院 外科勤務  
 1997 年 国立大蔵病院 外科勤務  
 2003 年 国立療養所多磨全生園勤務  
 2005 年 国立療養所栗生楽泉園勤務  
 2012 年 国立療養所多磨全生園園長就任

国立療養所多磨全生園は、いわゆる「清瀬の病院通り」と言われて結核療養所が多数あつたその一角にあります。約 36 万 m<sup>2</sup> の広大な緑の多い敷地の中に病棟、介護棟と居住棟に分かれており、施設内ではハンセン病に過去に感染し、現在は

治癒していても、ハンセン病による重複した障害や、国の施策により被った社会的な障害により、園外で生活困難な方々が生活をされています。入所者の平均年齢は 84 歳を超えましたが、急性期医療は近隣の医療機関の助けを借りながら、入所者の一人一人が心の安らぎを得て、生きている事の充実感を満たせる様に、医療の提供をしています。

全生園の中では時間が比較的ゆっくり流れている感じられます。子育て中や家族介護中の方でもキャリアを中断せず、その後の飛躍に備えるには魅力的な環境と考えています。また附属の看護学校があり、一学年 20 人の小規模校ではありますが細かい所まで目の届く指導で、高い看護師国家試験合格率を誇っています。

当園で働く事に興味を持っていただいた方にはぜひご連絡を頂き全生園の見学とともに隣接の国立ハンセン病資料館にも足を運んでいただければと思います。



# 国立駿河療養所

静岡県

こくりつするがりようじょ



園全景



講堂



駿河神社



理学センター

## 施設概要

開所年月日	昭和 20 年 6 月 10 日
敷地面積	370,703 m <sup>2</sup>
所在地	静岡県御殿場市神山 1915
電話番号	0550-87-1711
診療科目	内科、外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科



地域と共生し、また貢献し、良質な医療を提供する施設を目指して

国立駿河療養所 所長 福島 一雄

1979 年 国家公務員共済組合連合会熊本中央病院 勤務  
1995 年 国立療養所再春荘病院 勤務  
2006 年 国立療養所菊池連棟園 勤務  
2011 年 国立駿河療養所 副所長就任  
2014 年 国立駿河療養所 所長就任

国立駿河療養所は、世界遺産・富士山を眺望できる箱根外輪山の標高 500 メートルの地にあります。東京ドーム 8 個分の敷地の中には、外来・病棟の医療施設、入所者住居・医療ケア施設、入所者サービス部門、ハンセン病資料室、講堂、礼拝堂、教会、神社、保育所、公園などがあり、所外からの訪問・見学・研修者が利用できる研修・宿泊施設も整備され、毎年多くの利用者があります。

本施設は全国 13 カ所に設置された国立ハンセン病療養所の 1 つで、東海北陸地区では唯一の国立施設で昭和 20 年に開所されています。その由来は第二次世界大戦さなかの昭和 19 年、ハンセン病を発症した傷痍軍人の療養所として設立され、昭和 20 年 6 月最初の傷痍軍人が入所したことにより。終戦後は、一般のハンセン病患者のための国立施設として、開所から 71 年目を迎えて現在に至っています。



礼拝堂



園からの富士山

治療棟（外来部門）、病棟に加えて 4 つの居室・介護ケア棟があります。治療棟では常勤医師（内科、外科、皮膚科、歯科）に加え、非常勤医師による眼科、耳鼻科、心療内科、整形外科等を加えて総合的な医療を行います。コメディカル部門は理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などからなり、入所者に対して、適切な治療・ケア、検査が実施できる体制であり、看護課は看護師、介護員が日常の治療・ケアにあっています。放射線科ではマルチスライス CT などが備わり、検査科は一般検査の他、高齢者に多い感染症に力を入れており、QFT 検査、CD トキシン、尿中肺炎球菌抗原検査なども導入しており、急性・慢性期疾患や年度健診に対応しています。現在 60 余名となった入所者が今後急速に減少していく中で、入所者のみならず、地元へ貢献していくため、地域住民・医療関係者からの求めに応じ、一般患者を受け入れる方針とし、平成 27 年 10 月に病棟・外来を一般患者に開放しました。富士山、箱根などの観光地を背景にした駿河療養所で、志を同じくして医療やケアを行う仲間を歓迎します。

# 国立療養所 長島愛生園

岡山県

こくりつりょうじょ ながしまいせいえん



園全景



長島神社



展示資料



旧事務本館

## 施設概要

開所年月日	昭和 5 年 11 月 20 日
敷地面積	2,414,889 m <sup>2</sup>
所在地	岡山県瀬戸内市邑久町虫明 6539
電話番号	0869-25-0321
診療科目	内科、精神科、循環器科、外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、歯科



長島愛生園とその歴史

国立療養所 長島愛生園 園長 山本 典良

1996 年 USA コロンビア大学研究留学 (2 年 4 ヶ月)  
2001 年 ニュージーランド臨床留学  
(胸部心臓外科レジスタ・2 年間)  
2009 年 岡山赤十字病院心臓血管外科・救急科・分院内科  
2014 年 国立療養所長島愛生園 副園長就任  
2016 年 国立療養所長島愛生園 園長就任

長島愛生園は日本最初の国立療養所として昭和 5 年に設立され、岡山県南東部瀬戸内海に浮かぶ東西 16 km の細長い島に位置し、南に小豆島を望み温かな気候で自然環境に恵まれております。かつては船で瀬戸内海を渡っての来園だったものの、昭和 63 年に邑久長島大橋が開通し、本土との交通網が整備されると同時に、島内道路の整備や路線バスが乗り入れるようになったことで、交通の便は飛躍的によくなりました。当園では、入所者の方々の病気の治療と生活のお世話をすることが当園の役目だと考えており、入所者一人ひとりの幸福と福祉のために医療と看護、介護によって最善をつくすよう、高齢化に伴う老人性疾患の治療を中心に、よりよい医療の提供を心がけております。



事務本館



納骨堂

長島愛生園は日本初の国立療養所として昭和 5 年に誕生し、今でもその当時の建物が園内に点在し、その歴史の一端に触れる事ができます。ところがかつて当園に精神科神谷美恵子医師が勤務されていました。以下は彼女の詩「らいの人」からの抜粋です。「なぜ私たちでなくあなたが？あなたは代わって下さったのだ、代わって人としてあらゆるものを奪われ、地獄の責苦を悩みぬいて下さったのだ。」そして神谷医師葬儀の際に入所者（患者）が捧げた詩があります。「そこに一人の医師がいた 五十年の入院生活をつづけている私たちに 記憶に余るほどの医師にめぐまれてきたわけではないが めぐみは数ではない そこには一人の医師がいた 「なぜ私たちでなくて、あなたが？」とあなたはいう 「私の “初めての愛”」ともあなたはいう 代わることのできない私たちがとのへだたりを あなたはいつもみずからの負い目とされた そこにはたしかに一人の医師がいた 私たちは、いまとなっては真実にめぐり会うために病み 病むことによってあなたにめぐりあい あなたのはげましを生きることで (後略)」ここに入所者の生きた証がある。ここには医療の原点がある。ここにはたしかにあなたが…。



# 国立療養所 邑久光明園

岡山県

こくりつりょうようじょ おくこうみょうえん



## 施設概要

開所年月日	昭和 13 年 4 月 27 日
敷地面積	834,314 m <sup>2</sup>
所在地	岡山県瀬戸内市邑久町虫明 6253
電話番号	0869-25-0011
診療科目	内科、外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、歯科

当園の前身である外島保養院は、法律「癩予防二関スル件」に基づき、明治 42 年に大阪府を主幹とする 2 府 10 県連立により大阪市内に設置されました。もともと海拔ゼロメートル地帯の河口という危険な立地でしたが、昭和 9 年に室戸台風の直撃を受け壊滅し、入所者 173 名など多くの犠牲者を出しました。2 府 10 県での復興は地域住民の反対により断念し、故郷から遠く離れたこの長島が選ばれました。岡山市の東南 35 km の瀬戸内海に浮かぶ長島は、瀬戸内海の温暖な気候と四季折々の美しい自然に満ちあふれた環境で、療養に最適の地とされています。しかし、こうした美しい自然も、国の隔離政策により地域から追いやられて生涯を過ごさざるを得なかった入所者の目にはどのように映ったのでしょうか。



## 入所者が受けた被害の回復をめざして

国立療養所 邑久光明園 園長 青木 美恵

2000 年 国立療養所邑久光明園勤務  
2002 年 国立国際医療センター（ミャンマー）に派遣  
2004 年 国立療養所邑久光明園勤務  
2006 年 大阪府守口保健所、枚方保健所勤務  
2015 年 国立療養所邑久光明園園長就任（2009 年 4 月から副園長として勤務）

入所者は国の誤った隔離政策により人生全般にわたる被害を受けてきました。また、隔離政策にハンセン病医師も深く関わってきたことは否定しようのない事実です。従って、入所者の受けた被害を回復することは国のみならず、私たち医師の責任であると考えられます。入所者は若い頃に入所してから療養所で人生の大半を過ごし、今まさに最後の大事な時間を過ごされています。入所者に「生きていてよかった」と感じて頂けるよう、一般と遜色の無い医療や、後遺症に応じたきめ細かいケアはもちろん、エンドオブライフケアを導入し入所者一人一人が最後まで自分らしく生きられるようなサポートに努めています。また、私自身は入所者とのおつきあいの中で多くのことを学ばせて頂きました。入所者は厳しい隔離政策の中で生き抜いてきましたし、自治組織を結成しらい予防法を廃止させたり、裁判を通して隔離政策の誤りや国の責任を明らかにするなど、自らの手で権利を回復してきました。こうした生きざまは私たちに人間の尊厳とは何かを問いかけているように思います。ぜひ療養所に勤務することの魅力を実感されることを願っています。

# 国立療養所 大島青松園

香川県

こくりつりょうようじょ おおしませいしょうえん



## 施設概要

開所年月日	明治 42 年 4 月 1 日
敷地面積	602,046 m <sup>2</sup>
所在地	香川県高松市庵治町 6034-1
電話番号	087-871-3131
診療科目	内科、外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科

近年ハンセン病は、新患者の治療を行うことはほとんど無くなり「らい予防法廃止に関する法律」施行以後、ハンセン病治療薬が保険診療の適用を受け、一般医療機関で治療できるようになりました。園内では小児科と産科を除く、広域の診療科治療が行われていて、現在入所者に必要な医療はハンセン病の後遺症治療と一般疾患治療となっています。後遺症は、皮膚科・眼科・耳鼻咽喉科・外科等の各診療科で治療を行っています。一般疾患は、近年は悪性腫瘍等の疾患、生活習慣病、認知症、老人性疾患等が多くなっています。なお、園内で対応できない専門的な医療については、島外医療機関からの診療援助や外部医療機関への委託診療を行っています。また、離島であるために救急体制・患者搬送の対応に苦慮していましたが、現在では、高松市による救急艇「せとのあかり」が運航され、更に防災ヘリポートの設置を行い対応しています。



## 入所者（患者）が期待する大島青松園で働く医師の姿

国立療養所 大島青松園 園長 新盛 英世

1988 年 愛媛大学医学部付属病院勤務  
1991 年 愛媛大学大学院医学系研究科勤務  
2000 年 四国地方医務支局総務課勤務  
2004 年 国立療養所大島青松園副園長就任  
2007 年 国立療養所大島青松園園長就任

大島青松園は全国でも規模が小さく、また、離島に設置されているハンセン病療養所です。そのためか、入所者と職員との距離が非常に近いです。医師には、仕事としての医療行為は当然のこととして、そのほかに、生活全般への関与が期待されています。それは、大島に生活されている自分の親や祖父母に近い年齢の方々との「付き合い」です。一般の医療機関のように、「治療が終われば、そこで医師と患者の関係も終わる。」というものではありません。「付き合い」は、入所者が亡くなるか私たちが大島青松園を辞めるまで続きます。それぞれの入所者はそれぞれの人格をもっている個人です。そのことを理解して、一人一人の入所者を尊重して、お互いに気持ち良い「付き合い」を続けることができる、本当に優しい医師が求められています。入所者と付き合いながら、入所者の健康で平穏な生活に貢献したいと思われる医師、または、大島青松園に関心のある医師は、大島青松園を見学に来られることをお勧めします。



# 国立療養所 菊池恵楓園

熊本県

こくりつりょうようじょ きくちけいふうえん



園内の桜



ラビュタの道



園内庭園

## 施設概要

開所年月日	明治 42 年 4 月 1 日
敷地面積	595,391 m <sup>2</sup>
所在地	熊本県合志市栄 3796 番地
電話番号	096-248-1131
診療科目	内科、精神科、皮膚科、外科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科

本園は熊本県の北部に位置する合志市のほぼ中心部にあり、熊本市中心部より約 12 km と至便な立地です。明治 42 年に全国 5 カ所に公立療養所が開設され、そのうちの一つが当園でした。その後、昭和 16 年に国に移管され、平成 27 年 4 月からは入院保険診療を開始しました。当園では、合併症の治療（治療センターの併設）、人工透析等の診療等や、身体障害者認定、海外（途上国）からの啓発・研修受入、人権教育のための啓発・研修受入などを行っております。また、当園にある社会交流会館は当園・ハンセン病の歴史を後世に伝えるために、平成 18 年に設置され平成 25 年にはニューリアルを行い、展示内容など大きな変更が加えられ、より効果的な体制へと発展しております。



園内の紅葉



阿蘇谷



## 入所者満足度と職員満足度のさらなる向上を目指して

### 国立療養所 菊池恵楓園 園長 箕田 誠司

1983 年 熊本大学医学部附属病院勤務  
2001 年 済生会熊本病院外科センター勤務  
2012 年 宮崎県高千穂町国民健康保険病院院長  
2015 年 国立療養所菊池恵楓園園長就任

当園ではハンセン病回復者の療養生活を支援していますが、高齢化にハンセン病後遺症が加わって、不自由な方ばかりです。過去に隔離されていた関係で昔から園内包括ケアシステムが完成しています。現在はそのシステムの質の向上を目指しているところです。高度医療の必要な患者さんは他施設に紹介しており、概ね二次救急程度の急性期対応も出来る慢性期あるいは高齢者医療を行っています。しかしながら、患者が、基本、園内に限定されており、療養型の病院ですのでほぼ定時の勤務が可能です。当直は 3 回/月で救急車も来ません。そして、ワークライフバランスへの配慮も十分できるため、女性医師にもやさしい職場となっていて、産休・育休をとった医師や趣味の書道や音楽活動などを行っている医師もいます。園内に社会福祉法人のこども園も誘致運営しており、社会開放も進めています。在院日数や保険診療に縛られない患者中心の医療を望んでおられる医師、ハンセン病療養所やその歴史、高齢者医療や終末期医療、ハンセン病後遺症などに興味のある医師はまずは一度見学に来て下さい。お待ちしております。

# 国立療養所 星塚敬愛園

鹿児島県

こくりつりょうようじょ ほしづかけいあいえん



園内の桜並木



桜島



石碑

## 施設概要

開所年月日	昭和 10 年 10 月 28 日
敷地面積	370,698 m <sup>2</sup>
所在地	鹿児島県鹿屋市星塚町 4204
電話番号	0994-49-2500
診療科目	内科、消化器内科、外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科、病理診断科、歯科

星塚敬愛園は昭和 10 年 10 月 28 日に開設されました。当時の若手代議士で、後に鹿屋市長になる永田良吉氏が誘致運動をして開設された施設です。誘致運動で開設されたこともあって、当初から地元の皆様のご理解とご協力を得ることができたのが特徴です。園名は、西郷隆盛が好んだ「敬天愛人」からとったものです。鹿屋市の中心部から南に約 8km の平地にあり、園内の水は近くの横尾岳山麓の湧水を使っています。敬愛園のある鹿屋・大隅地区には佐多岬、吾平山上陵、神川大滝、稲尾岳の照葉樹林、高隈山などの観光スポットもあります。鹿屋体育大学の存在もあってスポーツが盛んです。大隅半島は日本でも有数の食料基地で、肉や魚美味しい食材が揃っています。東九州自動車道が鹿屋まで伸びたことで、アクセスも便利になりました。



吾平山陵



神川大滝



## 明るい敬愛園を共に築きましょう

### 国立療養所 星塚敬愛園 園長 後藤 正道

1983 年 鹿児島大学大学院医学研究科終了  
1985 年 ドイツ マックス・プランク研究所（～1987）  
2000 年 鹿児島大学医学部助教授・准教授（～2009）  
2009 年 国立療養所星塚敬愛園 園長就任  
医学博士・病理専門医・日本ハンセン病学会理事

敬愛園の理念は「おだやかでやすらぎのあるほしづか」ですが、ハンセン病療養所には、医療の原点があります。家族・社会から引き離され、長期間の収容生活を余儀なくされた、障害をかかえた高齢者の、一人ひとりの思いを大切に、残りの人生をどうやったらその人らしく生きられるかを皆でサポートする過程で生まれてきたものに、「本物」があると考えています。

たくさんの辛い体験をされてきた入所者たちですが、いつも職員に笑顔で挨拶して励ましてくれます。職員も明るい笑顔を返すように努力しており、このような信頼関係を基盤に運営をしています。週 1 回のお多職種合同の病棟カンファレンス・回診で、密な情報交換ができていのも敬愛園の特徴だと思います。

また、入所者が本当に安心して暮らせることと、職員の能力・意識向上を目指して、職員の研修・教育、業務改善に力を入れています。

敬愛園の医師は、みな個性豊かで、互いに協力して働いています。多趣味な人も少なくなく、私も写真、合唱、音楽鑑賞などを趣味にしています。ぜひ一度おいでください。



# 国立療養所 奄美和光園

鹿児島県

こくりつりょうようじょ あまみわこうえん



奄美の海



園内の桜



園内風景

## 施設概要

開所年月日	昭和 18 年 4 月 5 日
敷地面積	116,973 m <sup>2</sup>
所在地	鹿児島県奄美市名瀬和光町 1700 番地
電話番号	0997-52-6311
診療科目	皮膚科、内科、外科、耳鼻科、眼科、歯科

当園は、全国 13 施設の中で、入所者が一番少ない施設となっています。もともと奄美群島出身のハンセン病患者の収容施設として発足した経緯から現在の入所者もほとんど奄美群島の出身者で占められています。かつては人里離れた奥地でしたが、和光トンネルの開通後は、市の中心部から車で5分の距離となっています。敷地は周囲を急峻な山で囲まれ、園内には小川が流れ、野鳥が飛び交い、奄美固有の木々が花を付けるなど豊かな自然が残っています。診療面では、病院機能評価の受審を通して良質の医療の提供を維持することに努めています。地域医療として皮膚科診療を行い、他の医療機関との関係も良好で、急患や重症・難治性疾患等の場合には、後方病院への紹介をスムーズに行うことができ、安心して診療活動に専念できる環境が整っています。



園内農園



園内風景



## 自然に囲まれた環境で 仕事をする

国立療養所 奄美和光園 園長 加納 達雄

1987年 済生会熊本病院循環器科勤務  
1990年 鹿児島大学病院第二内科勤務  
1991年 鹿児島県立北産病院循環器科勤務  
1994年 国立療養所星塚敬愛園勤務  
2011年 国立療養所奄美和光園 園長就任

職員は療養所の中で入所者と一緒に時を過ごすという感覚で仕事をしています。園内には医療スタッフとして医師、コメディカル、看護師をはじめ、介護員、医療ソーシャルワーカーなどの職員がいます。医療形態は、病棟医療、在宅医療の他に介護施設での医療等、現在の日本社会で行われている医療が混在しており、規模は小さいですが、自分が理想とする医療形態を模索することができます。

仕事を離れると、時間が許す限り自然の懐に飛び込むことができます。奄美大島は、白い砂浜とコバルトブルーの海に囲まれていて、透明な海の中では珊瑚と色とりどりの熱帯魚に出会うことができ、ダイビングなどの様々なマリンスポーツを楽しむことができます。また、自然を満喫した後は、屋仁川通りで黒糖焼酎と島料理を堪能できます。夏の夕暮れ時は海辺のホテルでフェリーの出入りを眺めながらビールでのどを潤すこともできます。奄美和光園に勤める職員は、仕事と自然との触れ合いを上手に行っています。

心洗われるような自然の中で仕事をしてみませんか。奄美群島出身でそろそろ島に帰りたいと思っている先生、離島医療に興味を持っている先生、皮膚科研修をしたいという先生がたの応募をお待ちしています。

# 国立療養所 沖縄愛楽園

沖縄県

こくりつりょうようじょ おきなわあいらくえん



社会交流会館



国北側海浜



正面玄関

## 施設概要

開所年月日	昭和 13 年 11 月 10 日
敷地面積	300,632 m <sup>2</sup>
所在地	沖縄県名護市字済井出 1192 番地
電話番号	0980-52-8331
診療科目	内科、精神科、外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、歯科

国立療養所沖縄愛楽園は、沖縄本島の北東方向、那覇市から約 80 km、沖縄海岸国定公園の景勝地「羽地内海」に浮かぶ周囲約 16 km、標高約 55mの低い丘陵地の屋我地島北端に位置し、塩屋湾や国頭の連山を遠望し、近くは、古宇利島と源為朝ゆかりの運天港を目撃にして、白浜青松風光絶景、恵まれた自然環境にあり、療養に最適な場所で入所者が療養生活をおくっています。各診療科において入所者の合併症の診察、治療を行い、また地域住民を対象とした保険診療及び退所者の入院病床として、保険診療病床の承認を得ています。



屋我地島



座間味城跡



首里城



ハイビスカス



## ライフサポート ～こころ豊かな人生を応援する～

国立療養所 沖縄愛楽園 園長 野村 謙

1989年 琉球大学付属病院勤務  
1995年 琉球大学医学部医学科大学院卒業  
1996年 国立療養所沖縄愛楽園勤務  
2004年 国立療養所沖縄愛楽園副園長就任  
2015年 国立療養所沖縄愛楽園園長就任

沖縄愛楽園の基本理念は、「入所者・高齢者が安心して生活できる場の提供」です。この理念を成し遂げるため、私たちは、医療職・事務職に関わらず、全職員あげて「ライフサポート～こころ豊かな人生を応援する～」に取り組んでいます。沖縄では、お年寄りを大切にすることがあり長寿を祝う事が盛んです。88歳のトーカチ、97歳のカジマヤーのお祝いは特に盛んです。たとえ認知症になろうとも、この島に生まれたものはトーカチ、カジマヤーが誇らしいことは忘れません。入所者の誰もがトーカチはあたりまえ、笑顔でカジマヤー長寿を喜びあえるために、あなたもチーム愛楽園の一員となっただけませんか？ 日本一健康長寿の施設を夢見て入所者職員ともにニコニコ毎日過ごしていける園をめざしています。青い空青い海白い砂浜そして夜は満天の星空、ここ沖縄愛楽園にはあなたがいたく沖縄の風景があります。ゆったりとした時間の流れがあります。癒しの島沖縄で長寿のおじーおばーたちに私の方が癒されています。あなたもきっとそう感じると思います。是非一度、沖縄愛楽園にお越し下さいませ。お待ち申し上げております。



# 国立療養所 宮古南静園

沖縄県

こくりつりょうようじょ みよこなんせいえん



## 施設概要

開所年月日	昭和6年3月7日
敷地面積	154,670 m <sup>2</sup>
所在地	沖縄県宮古島市平良島尻 888
電話番号	0980-72-5321
診療科目	内科、外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科



より良い医療、介護、福祉を目指して

国立療養所 宮古南静園 園長 新城 日出郎

1982年 琉球大学医学部附属病院勤務  
 1983年 沖縄県立宮古病院勤務  
 1993年 国立療養所宮古南静園勤務  
 2000年 国立療養所宮古南静園副園長就任  
 2011年 国立療養所宮古南静園園長就任

宮古南静園は沖縄本島より南西部へ 330km 隔てた宮古島北東部の一角を占めた、我が国最南端の国立ハンセン病療養所です。園の東側には砂浜を擁し、エメラルドブルーの海をご覧いただけます。当園の入所者にとっては療養の場であると同時に生活の場であり、医師・看護師・介護員による診療や介助を受けながら、日常生活の中ではゲートボール、舞踊、カラオケなどの活動を行っており、地域との交流も盛んです。当園では保険診療も行っており、内科、皮膚科の外来診療と共に入院病床を設置しているところです。将来に向かい、この方面の充実を図るべく計画しているところです。

「きれいですねえ」、「リゾートホテル以上ですねえ」、宮古南静園から海を眺めた方々の感想です。

入園者の中には舟を所有している方や素潜りをする方が多くいらっしゃいました。入園者の高齢化で海に出る方はいなくなりましたが、海の話になると昔の自慢話を生き生きと語る方が多くいます。

入園者の高齢化に伴い、職員の果たすべき役割も変化します。そこで宮古南静園が取り組んでいる事をいくつか紹介します。私は、まず職員に問いかけました。私達がすべきこと、したいことを表現した標語を募集したのです。多くの応募の中から「広げよう 出来る事。支えよう したいこと」が標語として決まりました。また宮古南静園の目標は「生きがいを共に追求します」です（職員を支えに入園者一人ひとりが生き生きと生活する）。

これらを実現するために多職種が連携するサルコペニア対策チームが活動しており、どうしたらその人が納得した余生を送れるかを追求しています。またリビングウイル推進会議も立ち上がって活動しています。これからの多職種連携と高齢者医療に意欲のある方を歓迎します。



# 国立ハンセン病療養所 施設見学・医師募集要項のご案内

## 国立ハンセン病療養所 施設見学

国立ハンセン病療養所施設見学とは、国立ハンセン病療養所での勤務に関心のある医師の方々に対して、国立ハンセン病療養所を見学し、入所者が必要とする医療の内容やハンセン病等の歴史的背景、へき地・離島ならではの地域の特性などをみていただくものです。

見学は国立ハンセン病療養所での勤務に関心のある医師一人からでも受け入れており、ご本人及びその家族の旅費を各国立ハンセン病療養所にて負担しております。

皆さまのご希望を伺った上で日程及び行程等を調整しますので、詳しくは、見学希望先の各国立ハンセン病療養所に直接お問い合わせください。

[過去の見学例]

星塚敬愛園（鹿児島県鹿屋市）  
 1日目：鹿屋市内のホテルにて星塚敬愛園園長と懇談  
 2日目：星塚敬愛園にて施設の概況説明及び施設見学  
 3日目：鹿屋市内見学

見学の希望・お問い合わせ先：各施設へ直接お問合わせください。  
 ※連絡先は「国立ハンセン病療養所一覧」(P11)をご覧ください。

## 国立ハンセン病療養所 医師募集要項

応募資格	日本国の医師免許を取得している者 ※国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者（以下のイ～ニに該当する者）は応募できません イ 成年被後見人又は被保佐人 ロ 禁固刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者 ハ 懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者 ニ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者												
診療科	内科、精神科、外科、整形外科、皮膚科、眼科等（施設紹介ページに掲載している診療科以外も募集しています。）												
応募方法	詳細は各施設まで、直接お問い合わせください。※連絡先は「国立ハンセン病療養所一覧」(P11)をご覧ください。												
勤務条件	<table border="1"> <tr> <td>勤務地</td> <td>国立ハンセン病療養所（13施設）のうち希望する施設</td> </tr> <tr> <td>勤務条件</td> <td>1日7時間45分、週38時間45分勤務、原則土・日曜日及び祝日は休み、年次休暇20日（最大40日）、特別休暇（夏季休暇3日等）、宿日直業務あり</td> </tr> <tr> <td>給与</td> <td>「一般職の職員の給与に関する法律」における医療職俸給表（一）を適用し経験等を考慮の上で決定する。その他同法の規定による諸手当（初任給調整手当、通勤手当、宿日直手当、特勤手当等）を支給</td> </tr> <tr> <td>退職金</td> <td>国家公務員退職手当法により支給</td> </tr> <tr> <td>社会保険</td> <td>厚生労働省第二共済組合</td> </tr> <tr> <td>その他福利厚生</td> <td>園内保育所（施設により異なる）、人間ドックの補助 等</td> </tr> </table>	勤務地	国立ハンセン病療養所（13施設）のうち希望する施設	勤務条件	1日7時間45分、週38時間45分勤務、原則土・日曜日及び祝日は休み、年次休暇20日（最大40日）、特別休暇（夏季休暇3日等）、宿日直業務あり	給与	「一般職の職員の給与に関する法律」における医療職俸給表（一）を適用し経験等を考慮の上で決定する。その他同法の規定による諸手当（初任給調整手当、通勤手当、宿日直手当、特勤手当等）を支給	退職金	国家公務員退職手当法により支給	社会保険	厚生労働省第二共済組合	その他福利厚生	園内保育所（施設により異なる）、人間ドックの補助 等
勤務地	国立ハンセン病療養所（13施設）のうち希望する施設												
勤務条件	1日7時間45分、週38時間45分勤務、原則土・日曜日及び祝日は休み、年次休暇20日（最大40日）、特別休暇（夏季休暇3日等）、宿日直業務あり												
給与	「一般職の職員の給与に関する法律」における医療職俸給表（一）を適用し経験等を考慮の上で決定する。その他同法の規定による諸手当（初任給調整手当、通勤手当、宿日直手当、特勤手当等）を支給												
退職金	国家公務員退職手当法により支給												
社会保険	厚生労働省第二共済組合												
その他福利厚生	園内保育所（施設により異なる）、人間ドックの補助 等												